じんけんやマーフェスティバル2016

びょうごけん がっ じんけんぶんか けんみんうんどう すいしんきょうちょう 兵庫県では8月は「人権文化をすすめる県民運動」推進強調けっかん じんけんぶんか にんげん ただ ひとり 月間です。「人権文化」とは「人間として正しいこと」つまり、一人ひとり だいじ いっしょ す 一人を大事にするということ。じぶんを大切にする。一緒に住んでひと たいせつ とうぶっ たいせつ いる人を大切にする。なかまを大切にする。動物を大切にする。いのち たいせつ ひと たす あいて かんが (命を大切にする)こまっている人を助けたり、相手のことを考こうどう にちじょう せいかつ しぜん えた行動をすることが日常の生活で自然とできることです。

8月20日(土)

南あわじ市 湊地区公民館

入場無料

古謝美佐子淵照ン州ト~沖縄の風を感じよう~



イベント内容 11:30~16:00

問い合わせ 南あわじ市社会教育課 TEL43-5232 FAX43-5332 平日9時~17時 *きらら・ウィンズ* パン・クッキー・わたがし *いちばん星*

かき氷・サーターアンダギー

社会教育課
啓発グッズの配布

出演者古謝美佐子(歌、三線) 佐原 一哉 (キーボード)

14:00~15:30(13:30開場) 大ホール

古謝美佐子(こじゃ みさこ) さんは 1954 年沖縄県嘉手納町生まれ。沖縄民謡歌手。自作詩の子守歌「童神」(わらびがみ)は夏川りみ他、日本から世界の多くの歌手にカバーされ愛されている。

3歳の時に父親を米軍基地内の事故で亡くすも、現在も嘉手納基地の近くに住み、歌を通して平和の尊さや戦争の悲惨さを訴え続けている。作家の五木寛之さんが「今最もすごい歌手」と絶賛する。

フェス当日は「沖縄の風を感じよう」をテーマに、 古謝さんの歌と三線の音色に沖縄の人々の様々な思いを乗せて、沖縄の今と昔を歌い語っていただく。プログラムにはゲストの文楽人形とのコラボレーション公演も組まれている。

- *社会福祉協議会*うちわ作り
- ***いずみ会***カレー·ジュース
- *ガールスカウト*室内グランドゴルフ·工作
- *淡路三原高校*バルーンアート・グッズ作り
- *人権擁護委員*人権相談(11:30~13:00)
- *人権教育研究協議会*24 時間テレビ募金会場 中古書籍の募集

(3冊でお楽しみ券1枚に交換。1人6冊まで)

主催 南あわじ市人権フェスティバル実行委員会

後援 南あわじ市 南あわじ市教育委員会 洲本人権擁護委員協議会 南あわじ市社会福祉協議会 南あわじ市いずみ会 (福)淡路島福祉会 ガールスカウト 95 団 NPO法人いちばん星 兵庫県立淡路三原高等学校 南あわじ市人権教育研究協議会